

Q42. 月初めにしている詳しい血液検査について教えてください。高値の時はどうなるのでしょうか。また、下げる方法はあるのでしょうか

A.

毎月初めには、毎週行っている腎機能検査以外に下記の検査をしています。

	検査項目	検査値の読み方	異常値となったら・・・
肝機能	ビリルビン・ZTT GOT・GPT・ALP LDH・LAP γGPT	透析患者は健常者に比べ、GOT・GPTはやや低めです。 肝臓に何らかの障害があると左記検査値が高くなります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>肝機能障害があり検査値が高値になると全身倦怠感や黄疸などの症状が出現します。</li> <li>ウイルス性肝炎に感染した時も高値となります。</li> <li>医師の指示のもとに安静、食事療法、薬物療法にて改善をはかります。</li> </ul>
脂質系	総コレステロール 中性脂肪 HDLコレステロール	高コレステロール血症は、動脈硬化を引き起こし、脳出血や心筋梗塞など合併症の原因となります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物性脂肪の摂取を控えるなど、食事療法が基本ですが、肥満などがある場合は適度な運動をし、体重をコントロールすることも有効です。</li> <li>医師の指示のもとに薬物療法を受けます。</li> </ul>
貧血	血清鉄 TIBC UIBC	血液を作るためには、鉄分が必要となります。よって、鉄分が不足すると、貧血が増悪されます。左記の検査は血中にどれだけ有効な鉄分があるかを調べています。	血清鉄が不足した場合、注射か経口薬で補給します。
炎症	CRP	体内で何らかの炎症がある時に高値を示します。	必要に応じて、抗生物質を使います。

		(風邪・感染など)	
血 糖	血糖	空腹時で126mg/dl以下、 食後2時間で200mg/dl以下 であれば問題ないとされて います	高値となれば、糖尿病の疑いもあるので 医師の指示のもとに、更に詳しい検査を 受けます。

上記の他にも下記の検査を行っています。

- B 型肝炎・C 型肝炎 → ウイルス性肝炎
- フェリチン (体内貯蔵鉄) → 貧血の目安
- インタクト PTH → 副甲状腺から分泌されたばかりのホルモン。  
高値が続くと骨のカルシウムが溶けて、骨が  
もろくなります。
- B2MG  
(ベーターツー・ミクログロブリン) → 蛋白質の一種で、体内にたまった B2MG は繊  
維を作り、アミロイドという物質になって、  
あらゆる場所に沈着します。
- HbA1C  
(ヘモグロビン・エー・ワン・シー) → 糖尿病患者の血糖コントロールの指標

☆ いずれの検査も異常のある時は医師の指示のもとに薬物療法を受けたり、必要であれば、より精密な検査を受け、治療方針を決定します。

看護師